

Weekly Report

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club 2017-2018

会長 田中 雅貴 副会長 林 美喜枝
幹事 原田 哲 副幹事 田中 雅承
会計 笹本 哲翁 会報 小池 章治

事務所 〒409-3812 山梨県中央市乙黒158-2
(山梨ビジネスパーク(株)カルク内)

TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net

【例会日】 毎週金曜日 12:30~13:30
【例会場】 (株)カルク (055-273-5344)

Rotary 



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018 R.I会長
イアン H.S. ライズリー
第2620地区ガバナー 松村 友吉

2017年 10月 25日 第1787回例会

本日のプログラム

子ども絵画展 閉会式例会

会長挨拶

「子ども絵画展のご協力を

ありがとうございました」

会長 田中 雅貴

みなさんこんにちは。10月22日に山梨県立美術館で行われました、「故郷を描く子ども絵画展」の表彰式をご苦勞様でした。

台風で大荒れの天気の中、多くの方に来ていただきました。また、25日の片付けは参加できずにすみませんでした。

これで大きな事業は終わりですので、ほっとしています。皆様のご協力ありがとうございました。



年度行事としては来月の11、12日に地区大会が焼津であります。松村ガバナーが色々と趣向を凝らしているようですので、参加する方は楽しみにしていただければと思います。

それにしても10月の台風にはまいりました。皆さんに被害はありませんでしたでしょうか。変な天候です。

10月も終盤、あと2ヶ月で今年も終わります。いよいよ冬でしょうか。

昼間は暑い日もありますが、朝晩は冷えますので、体調管理を万全にして、例会にてお会いするのを楽しみにしています。

今日の会長挨拶は以上です。

幹事報告 幹事 原田 哲

1. 本日は、早朝より「子ども絵画展表彰式」に大勢の来場者が見込まれます。

対応が大変ですが、全員で対処して頂ければと思っています。迅速に対処出来ます様、宜しくお願い致します。

2. 11月3日（文化の日）の例会は「祭日休会」ですので、念のためお知らせ致します。
3. 例会変更のお知らせ

☆甲府西ロータリークラブ☆

11月2日（木）の例会は「球技大会例会」の為 会場の変更

点 鐘：午後12時30分

会 場：「山梨県飯田球場」

（甲府市飯田 5-11）

（世界ポリオデープロジェクト実施
グラウンドゴルフ大会開催）

☆甲府ロータリークラブ☆

11月13日（月）の例会は「地区大会例会」の為 日時・会場の変更

日 程：11月12日（日）

点 鐘：午前8時

会 場：「焼津文化会館」

11月20日（月）は「特別休会」

☆甲府東ロータリークラブ☆

11月10日（金）の例会は「地区大会例会」の為 日時・会場の変更

日 程：11月12日（日）

点 鐘：午前8時30分

会 場：「焼津文化会館」

11月17日（金）の例会は「ふるさと自然塾例会」の為 日時・会場の変更

日 程：11月18日（土）

点 鐘：午前10時

会 場：「増穂ふるさと自然塾」

キャンプ場

（富士川町平林大久保平 3337-11）

前回の例会記録

第1786回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	9名	2名	81%	2名	100%

届出欠席者 竹野 満君 遠藤 一郎君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 笹本 哲翁君 遠藤 一郎君

ビジター なし

備考 なし

ニコニコ BOX

• なし

★ 青少年奉仕卓話 ★

「比べるのはきのうの自分(2)」

佐々木 閑先生

厳しい現代社会で生きていくためには、一般的な価値基準に沿って自分の能力を高めていくことが必要である。技術を高め、資格を取り、経験を積んで自分を向上させていく。それはそれでまっとうな正しい道である。

ただ、それがそのまま人生の幸せに直結するわけではない。重要なのは「そういった努力の結果、あなたの心はようになったか。苦しみを生み出す要素を、心の中から消し去ることができたか」という点である。

苦しい劣等感も、それが自分を変えるための機縁となるなら、ありがたい心の糧である。生きることは苦しいことだが、それを自覚した時にはじめて、苦しみを消すための道も見えてくる。 (終)

★ 紙上卓話 ★

「母が喜んでくれる生き方(1)」

稲岡 春瑛住職

—— 一番の幸せ ——

私は九州の島原という小さな町で生まれた。平成三年に雲仙岳が噴火し大災害が起こった所だ。物心がついた時には父親は病気で亡くなっていて、遺された四人の子供は母が女手一つで育ててくれた。 (続く)

次回のプログラム 11月10日(金)

卓話 社会奉仕委員会